

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	既存港湾施設の有効活用に関する情報提供システムの高度化検討業務
業 務 場 所	国土技術政策総合研究所
業 種 種 別	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和3年7月8日
履 行 期 間 (至)	令和4年2月25日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 坂 克人 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契 約 を 締 結 し た 日	令和3年7月8日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	パシフィックコンサルタンツ 株式会社 横浜事務所 所長 堀之内 勝正 神奈川県横浜市西区花咲町7丁目150番地
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、点検診断結果等に関する分析を実施し、補修や利用制限の時期・範囲等の判断を支援する情報提供システム等に関する検討等を行うものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、港湾施設の劣化メカニズム等に基づく維持管理に関する専門知識やシステム改良に関する技術的な専門知識など広範かつ最新の知見に加え、港湾施設の利用状況と維持管理状況との関係分析等における柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した22者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格（消費税及び地方消費税含む）	¥14,740,000
契約金額（消費税及び地方消費税含む）	¥14,509,000
落札率	98.43%
再就職の役員の数	－

プロポーザルの評価結果

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 業務名 | 既存港湾施設の有効活用に関する情報提供システムの高度化検討業務 |
| 2. 特定した提案者 | パシフィックコンサルタンツ株式会社 |
| 3. 特定した提案者の住所 | 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 重永 智之 |
| 5. 特定日 | 令和3年6月22日 |

項 目	配点	パシフィック コンサルタンツ 株式会社			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2. 業務実績					
同種又は類似業務の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	9			
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4			
「配置予定管理技術者」の平成28年度から令和元年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5			
4. 技術提案書の内容	120.0	78.0			
1)実施方針・業務フロー	30.0	18.0			
2)特定テーマに関する技術提案	90.0	60.0			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 特定テーマ 港湾施設の利用状況と維持管理状況との関係分析における分析方法の検討を行う上での工夫及び留意事項について </div>	90.0	60.0			
合 計	140	97			